

No.215
2019
4/15



はちおうじ

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索

八地申「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外第31号 及び公休日労働に関する協定」に関する申し入れ **第一回交渉 4月15日**

36協定は「長時間労働をさせる為」の締結ではありません。高止まりする時間外労働の縮減を目指し、各系統・各職場の課題解決に向けた議論を進める為にデータ実績を求めました。

系統	時間外労働	休日勤務	
営業	97時間35分	1.0日	
	101時間45分	0.8日	
運輸	車掌	96時間19分	4.1日
		82時間55分	2.3日
	運転士	81時間46分	2.3日
		84時間01分	2.5日
	その他	85時間18分	0.8日
		96時間51分	0.7日
計	87時間06分	2.7日	
	85時間36分	2.2日	
設備	125時間01分	0.9日	
	132時間29分	1.1日	
企画部門	160時間04分	1.2日	
	175時間03分	1.4日	
支社計	102時間39分	1.9日	
	104時間43分	1.6日	

箇所名	時間外労働	休日勤務
立川車掌区	116時間04分	5.7日
	83時間49分	1.9日
立川運転区	95時間53分	3.2日
	94時間09分	3.0日
豊田運輸区	77時間25分	1.5日
	99時間55分	3.0日
八王子運輸区	75時間56分	1.7日
	77時間20分	1.6日
甲府運輸区	92時間15分	2.6日
	77時間20分	1.4日
東所沢電車区	84時間16分	2.4日
	89時間13分	2.4日
豊田車両センター	42時間15分	0.4日
	47時間59分	0.3日

上段…2017年度4～12月実績
下段…2018年度4～12月実績

会社回答) 全系統において相次いだ台風の接近や上陸、異常気象による自然災害、輸送障害の対応等で時間外労働が増加した。

企画部門ではICTの活用によってペーパーレス化や他のグループと重複するデータ作成の見直しを行うなど業務の効率化を進めた。テレワークやサテライトオフィスの活用で時間を有効活用し、総労働時間の削減と働きがいを向上させたい。

営業職場では出改札・車いす・遺失物などの旅客対応等の細かいものの積み重ねや、サービス・CS勉強会や突発対応で時間外労働が一定程度発生してしまう。

乗務員職場では計画的な新規採用・乗務員の新規養成などバランスを見て要員配置を行い効果の出た職場もある一方、ライフイベントによって育児休職を取る女性社員が想定より多かった豊田運輸区では増加した。

設備職場では発注業務の簡素化や早期予算執行などで平準化を図った。書類作成において便利なソフトを導入する事で、時間外労働の縮減を図っていく。

適正な要員配置・時間外労働縮減の実現に向け、交渉を継続していきます!
第2回交渉は4月16日10:00から行ないます